

陸上貨物運送事業・製造業の事業者の皆様へ

荷主等(荷主・配送先・元請事業者)の事業者の皆様へ

緊急対策「荷役災害ゼロ60日運動」

令和5年3月以降、栃木県内の陸上貨物運送業及び製造業の自社事業場又は配送先事業場において、荷役作業中に労働者が死亡するという労働災害が多発(5件)しています。

栃木労働局としましては、このような緊急事態に対応すべく、緊急対策「荷役災害ゼロ60日運動」を実施します。

下記の実施要綱に基づき、荷役災害防止対策を集中的に取り組むことにより、荷役作業における死亡災害を撲滅させましょう。

<緊急対策「荷役災害ゼロ60日運動」実施要綱 >

1 目的

荷役災害防止対策に、年末年始無災害運動の時期に集中的に取り組むことにより、荷役災害における死亡災害を撲滅する。

2 実施時期

令和5年12月1日から令和6年1月31日まで

3 実施事項

(1)チェックリストによる点検を実施して荷役災害防止対策を徹底する。

(2)『Aない声かけ運動！プラス』を實踐して荷役災害防止対策を徹底する。

死亡災害事例

1	令和5年3月	被災者が、販売店に新車を納品するため、キャリアカーで新車を運搬し、道路上に止めて、新車を降ろしていたところ、走行してきた乗用車に後方から突っ込まれ、荷台上で新車と乗用車との間に挟まれたもの。
2	令和5年3月	被災者が、フォークリフトを用いて、パレットに載せたフレコンバッグ(中身はペレット、重さ約650kg)を2段に重ねて、コンテナの中に搬入しようとした際、フォークリフトを降りて、コンテナの扉をさらに開けようとしたところ、2段目のパレットとフレコンバッグが崩れ、それらの下敷きになったもの。
3	令和5年4月	被災者が、フォークリフトを用いて、トラックの荷台に積み込んでいたポンプ(約300kg)のキャスターをロックし忘れたため、ポンプが落下しそうになり、フォークリフトを降りたが、自らの体では押さえきれず、ポンプの下敷きとなったもの。
4	令和5年8月	被災者以外の労働者が、フォークリフトを用いてかご台車(130×70×96、重量15kg)3台を運ぶための準備作業中、3段積みにしたかご台車(3段積んだ時の高さは341cm)が崩れ、付近にいた被災者が当該かご台車の下敷きになったもの。
5	令和5年10月	被災者が、3段積みのフレコンバッグ(約750kg、中身は樹脂ペレット)の一番下のフレコンバッグに穴が開いており、中身が床面に漏れ出ていたことに気づき、当該フレコンバッグに近づいたところ、はい積みのバランスが崩れ、最上段のフレコンバッグの下敷きになったもの。

Aない声かけ運動！プラス

栃木労働局・労働基準監督署



<荷役災害防止チェックリスト>

陸上貨物運送事業・製造業の事業者用

点 検 項 目	点 検 結 果
具体的な荷の積み込み・積下ろしの作業手順について、作業手順書を作成し、自社だけでなく荷主等の事業者を含めた関係労働者と共有した上で、当該作業手順に則した作業を行っていますか。	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否
自社倉庫等及びフォークリフト等に荷を積む際、荷崩れを防ぐために、偏荷重が生じないように積むとともに、荷にロープ又はシートを掛ける等必要な措置を行っていますか。	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否
作成した作業手順を関係労働者と共有する際は、なぜそのような作業手順にしたのか、といった背景・理由についても、関係労働者と共有していますか。	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否
荷役作業を行う場所は、労働者が他のトラックや乗用車に接触される危険の無い安全な場所ですか。	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否
フォークリフトを停車及び駐車する際は、平坦な箇所で行っていますか。	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否
フォークリフトの荷が荷崩れを起こし、落下する範囲内を立入禁止としていますか。	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否
キャスターが付いている荷をトラック等や所定の場所に積み込んだ際は、当該荷の滑動、転位及び落下を防止するため、確実にキャスターをロックしていますか。	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否
重量物である荷が落ちてきた際は、自らの身をもって荷の落下を防ぐことが不可能であるため、意識的に落ちてくる荷を避けるようにしていますか。	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否
荷役作業を行う労働者はもちろん、荷役作業を行わない労働者についても、荷崩れによる危険箇所を立入禁止としていますか。	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否

荷主等の事業者用

点 検 項 目	点 検 結 果
具体的な荷の積み込み・積下ろしの作業手順について、陸上貨物運送事業者と共同して、作業手順書を作成し、陸上貨物運送事業者と自社との役割分担を含めて、関係労働者と共有していますか。	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否
自社倉庫等及びフォークリフト等に荷を積む際、荷崩れを防ぐために、偏荷重が生じないように積むとともに、荷にロープ又はシートを掛ける等必要な措置を行っていますか。	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否
荷役作業を行う場所は、労働者が他のトラックや乗用車に接触される危険の無い安全な場所ですか。	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否
重量物である荷が落ちてきた際は、陸上貨物運送事業者の労働者の身をもって荷の落下を防ぐことが不可能であるため、荷の落下による破損の可能性を理解していますか。	<input type="checkbox"/> 適 <input type="checkbox"/> 否